



kumamon#12662

しまもん

豆知識 Vol. 4

作動油の点検方法編

※作動油の作用・役割
潤滑・冷却・気密・清掃分散・防錆防食を担っています。
損なわれると油圧装置のシリンダー、ポンプ、などに不具合が起きます。



劣化したオイル



新しいオイル

劣化の原因
はここにも
あるよ！

◆劣化した状態のまま使用していると……



- ・油圧シリンダーシール油漏れの促進。
- ・オイルポンプ内部汚れの為油圧低下による作動不良。
- ・油圧系統オーバーヒート発生
- ・油圧装置は18.1MPaの高圧がかかる為作動油の定期交換が必要です。
- ・エアフィルターの詰り、汚れからタンク内圧力不良が生じ、ホースのパンクや油漏れの原因になりますので、定期清掃が必要です。

★作動油の交換時期

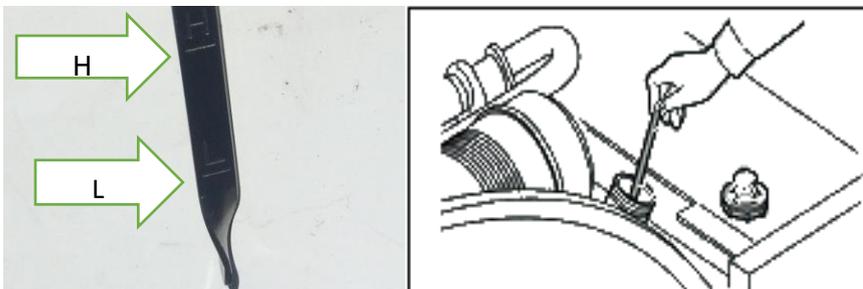
- 作動油の交換時期はアワメーターで2400時間（環境によって交換時期は変わります）
- 2400時間動いてなくてもオイルは劣化するので一年に一回は交換しましょう。

☆作動油量の見方

エンジンフードを開けてエアークリーナーの作動油タンクキャップを取りオイルレベルゲージを抜き、ウエスなどで一度拭きもう一度指してからオイル量を測いましょう。
レベルゲージHとLの間にあるかを確認し、Lより下回ってれば作動油の不足です。

★注意・運転直後の作動油は高温になっていますから、やけどに注意してください。

★重要・補給する時は給油口からゴミなどが入らないようにしてください。作動油の量は規定の範囲の上限を超えないようにしてください。



これを期に作動油を交換してみてもいいかがでしょうか？

▶お問い合わせはこちら

0120-4949-43

旭フォークリフト株式会社

相模原市中央区田名2931-4 担当：

旭フォークリフト 検索

ホームページから
お得なクーポンをゲット！